

令和8年度 教育目標及び経営方針・重点努力目標

みよし市立中部小学校

1 本校の教育目標 思いやりがあり、心身ともに たくましい子

本校が目指す子ども像

- ・ **明るく、たくましい子**
命を尊び、心や体を鍛え、強く生きぬく力をもつ子
- ・ **素直で、きまり正しい子**
礼儀や節度があり、心豊かな生活ができる態度や習慣を身に付ける子
- ・ **深く考え、進んで学ぶ子**
基礎、基本を身に付け、課題を自ら見つけ、解決するために深く考える子

2 経営方針

- ア 心身ともに健康で心豊かな子どもの育成
- ・ 基本的な生活習慣の定着を図る。
 - ・ 礼儀正しく、他を思いやる心や態度を育てる。
 - ・ **運動習慣の定着を図り、たくましい体づくりを進める。**
- イ 創意工夫のある教育活動の充実
- ・ 確かな学力を付けるために、わかる授業、楽しい授業を展開する。
 - ・ 自ら学び、高め合う授業づくりを進める。
- ウ 協働体制の経営（学校の組織力の向上）
- ・ **教職員相互の連携と同僚性を構築し、組織的な協力体制をつくる。**
 - ・ 教師一人一人が明確な実践目標をもち、明るく活気に満ちた学校づくりを進める。
 - ・ **不祥事防止、人権意識の向上を図り、信頼される学校づくりを目指す。**
- エ 地域学校協働活動を通じた、家庭・地域との連携
- ・ **HP やきずなメールを活用し、情報を積極的に発信し、「開かれた学校」づくりを進める。**
 - ・ 家庭・地域との連携を深め、地域の教育力の活用を図る。
 - ・ **学校内外で気持ちのよいあいさつを心掛け、あいさつが飛び交うコミュニティづくりを進める。**

3 本年度の重点努力目標 「笑顔があふれる学校」の創造

- ア 自己有用感を育み、望ましい人間関係の構築する教育活動の推進
- ・ **あいさつの習慣化と集団におけるルール・マナーの遵守を促す。**
 - ・ **デジタルシティズンシップ教育、キャリア教育の充実を図る。**
 - ・ 総合的な学習の時間や生活科等の学習や通学班・清掃活動において、学年を超えた子ども同士のつながりを深める機会をつくる。
 - ・ **子どもに寄り添ったきめ細かな児童支援の推進と高い人権意識に基づく学級経営を進める。**
- イ 「全員参加」「わかる」「楽しい」授業の日常的な創造
- ・ 見つけ学習を基盤とした学び合いのある授業づくりを通して、考えを深める子どもを育成する。
 - ・ スピーチ活動を通して、多様な見方、考え方に触れ、**授業参加の意識**を高める。
 - ・ 「わからない」が言える、誰もが安心して学べる学級づくりに努める。
 - ・ くすのきクリエイターズルームや学習用タブレットを活用して、個別最適な学びと、協働的な学びを保障した授業を具現化する。
- ウ 健やかな心身の成長と地域の財を生かした取組の推進
- ・ **栄養教諭との連携による食育の推進を図り、道徳科や特別活動を日常生活につなげながら、心身の健康を大切にする子どもを育成する。**
 - ・ 行事・体験活動と各教科を結びつけた横断的な学習を展開し、地域の財とのつながりを生かしながら本物に触れることで、**体験的で価値創造的な学び**を進める。
 - ・ 子どもを語る会・教育相談を計画的に実施し、配慮の必要な子への理解と支援に努める。

4 多忙化解消に係る業務改善

- ア 校務支援システムとM365の活用充実を図り、ペーパーレス化を推進し、事務効率を上げる。
- イ 各学年の繁忙期を確認し、計画的に業務を行うことで、在校時間縮減を目指す。
- ウ 校務支援スタッフやボランティアの活用を図り、教員が本来の業務に専念できる環境づくりを進める。また、高学年を中心に教科担任制を導入することで、職員の専門性を生かしながら教材研究を有効的に実施できるよう目指す。